

『第2回大和川上流部大規模氾濫に関する減災対策協議会』開催 「水防災意識社会再構築ビジョン」に基づく大和川上流部の取組方針を決定！ ～大規模水害に備えて、主体的な避難ができる地域社会を目指す～

第2回「大和川上流部大規模氾濫に関する減災対策協議会」を開催しました。4月に第1回協議会を開催して以降、協議会に参加する関係機関で議論を重ね作成した「大和川上流部大規模氾濫域の減災に係る取組方針」が決定しました。

今後は、「水位上昇が特に早い大和川上流部の特性を踏まえ、大規模水害に対して、『迅速、的確かつ主体的な避難』と『確実な水防対応』ができる地域社会を目指す」という目標を5年間で達成すべく、協議会の構成員が連携して取り組んでいきます。

委員の方の主な発言

- 減災対策は5年といわずそれ以降も続けて頂きたい。
- 避難経路については、関東の豪雨でも問題になったが隣接する市町村も含めて議論すべき。
- 洪水氾濫時の排水対策においては、外水が対象であるが、内水への対応も必要である。
- 先日の台風では、タイムラインによるホットラインで今後の雨量の見通しや予測水位などを河川事務所から提供して頂き有り難かった。

概要

- 日時：平成28年10月11日（火）
14:00～15:00
- 会場：リーベル王寺東館5階
リーベルホール
- 参加委員：14名（代理含む）

協議会の構成メンバー

役職名	氏名
奈良市長	仲川 げん
大和郡山市長	上田 清
天理市長	並河 健
三郷町長	森 宏範
斑鳩町長	小城 利重
安堵町長	西本 安博
川西町長	竹村 匡正
三宅町長	森田 浩司
王寺町長	平井 康之
広陵町長	山村 吉由
河合町長	岡井 康德
奈良県県土マネジメント部長	加藤 恒太郎
奈良気象台長	横田 茂樹
近畿地方整備局大和川河川事務所長	大吞 智正

減災のための取組

避難情報について

避難情報に関する情報（気象情報や河川情報をもとに発表）
防災行政無線（屋外スピーカー）やテレビ・ラジオからの情報入手

河合町役場
☎0745(57)0200(代表)
☎0745(56)4007

避難勧告、避難指示

消防団員・警察官・自主防災組織
広報車、警報・サイレン、緊急放送

テレビ
ラジオ
インターネット

安堵町
Ando Town

HOME まちの情報 暮らしの情報

HOME / 暮らしの情報 / 安全・安心 /

みんなの勇気で、地域を守ろう！消防団員募集中！！

誇りを胸に！熱い消防団員を募集！！

大切なまち、人を守りたい、あなたの力を必要としています。

消防団は、各々が職業を持ちながらも自分たちのまちは自分たちで守るという強い活動を行っています。地域住民の皆さんとのふれあいを大切に、防災に強い安心また、過去日本で発生した地震や風水害等の大規模災害においても、消防団が果敢として位置づけられています。

この町を愛する一人ひとりの力を合わせれば、地域の防災は確かなものになります。この町を愛する一人ひとりの力を合わせれば、地域の防災は確かなものになります。

※特に空目、阿輪地域の団員が不足しています。

避難に関する啓発活動

水防団の募集

出席者の様子



【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 大和川河川事務所 調査課

〒583-0001 大阪府藤井寺市川北3-8-33 TEL 072-971-1381